

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会
会長 内藤 則義
〒221-0825
横浜市神奈川区反町3-17-2
電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860
編集 「身障かながわ」編集委員会
編集委員長 新井 修身
印刷 株式会社あんざい

- 令和五年度事業報告並びに収支決算 ①
県身連職員紹介 ②
県身連新入職員紹介 ②
第六十九回神奈川県身体障害者福祉大会のご案内 ②
南足柄市身体障害者福祉協会の活動 ②
デフリンピックについて ③
県身連肢体部・野外活動のご案内 ④
さんぽみち ⑤
みんなのひろば ⑤
私とスポーツ ⑥
県身連事業予定(7月~10月) ⑥
編集室から ⑥

令和五年度 事業報告並びに収支決算

県身連の令和五年度事業報告と収支決算が、理事会並びに評議員会において、原案通り承認されました。

令和五年度の各事業の実施にあたりましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得ながら着実な執行に努めました。

団体の自主事業としては、身体障害者ボウリング大会、高尾山登山を開催し、関東甲信越静ブロック協議会代表者会議(山梨県・千葉県)への参加と、日身連と連携して情報収集や要望活動を行いました。

県補助事業については、身体障害者福祉大会を開催し、安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、身体障害者相互の連携を深め着実な推進を図りました。

県から受託運営している神奈川

令和5年度神奈川県身体障害者連合会事業決算 (単位:円)

Table with 5 columns: No., 事業科目, 決算額, 予算との増減. Rows include 管理費, 人件費, 会議費, 負担金, 雑費, 管理諸費, 地域団体組織強化費, 広報活動費, 身体障害者福祉推進活動費, 部会活動費, 日身連大会参加費, 相談事業費, 体育振興費, 福祉大会費, 社会参加推進センター事業運営費, 神奈川県障害者スポーツ振興事業費, 音声機能障害者発声訓練事業費, 県障害者スポーツ大会開催費, 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣費, 合計.

県障害者社会参加推進センターとしては、身体・知的・精神障害者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に務めるとともに、理解促進の講習会や文化芸術祭を横須賀市で開催し、障害に対する理解と認識を高めるための啓発を行いました。

また、当財団の貴重な財源確保を図るために引き続き効率的な運営に努めました。

県身連職員紹介

◆事務局長 大野 善行

〈主な担当〉
法人運営等

◆事務局次長 小谷 真人

〈主な担当〉
福祉大会・推進センター事業

◆主事 杉山 潤

〈主な担当〉
全国・県障害者スポーツ大会事業

◆主事 保 さら紗

〈主な担当〉
肢体部会・ジパング倶楽部

◆県身連新入職員紹介

◆常勤職員 松岡 峻平

〈主な担当〉
推進協議会
普及啓発・理解促進部会
障害者文化・芸術際
発声機能訓練事業



松岡 峻平

皆様、はじめまして。この度、県身連に入職いたしました。松岡 峻平と申します。

学生時代には、十年間バレーボールをし、その後も高校生への指導や、趣味である観戦を通して沢山スポーツと触れ合ってきました。

その経験の中で、スポーツに全力で向き合うことの素晴らしさを見てきたため、スポーツ活動を支える一員になれたことを嬉しく、誇らしく感じております。

先日、開催されましたポッチャ競技会をサポートをさせて頂き、一本にかける皆様の思いを肌で感じました。その思いを支えるために一日一日を大切に過ごし、少しでも早く皆様のお力になれるように努めてまいります。

また、スポーツ活動の他にも発声訓練でお会いする機会があるかと思えます。手話も日々の活動の中で上達させ、皆様と早く様々な形でコミュニケーションを取れるようにしていきたいと考えております。

至らない点も沢山あるかと思いますが、皆様が困っている時にお力添えできる職員を目指し、頑張りますのでよろしくお願いたします。

第69回神奈川県身体障害者福祉大会のご案内

令和6年度の神奈川県身体障害者福祉大会を12月15日（日）に海老名市で開催を予定しております。

今年も、昨年同様新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながらアトラクションを含めた形で実施する方向で検討しております。

詳細につきましては、決定し次第各市町村身障団体宛てにご案内いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

公益財団法人 神奈川県身体障害者連合会 理事・監事のご紹介

任期満了にともなう理事・監事の選任を令和六年五月二十四日に開催した評議員会で実施し、承認されましたので、ご紹介します。

- | | |
|------|-------------|
| 会長 | 内藤 則義 (留任) |
| 副会長 | 小出 庄作 (留任) |
| 副会長 | 鈴木 孝幸 (留任) |
| 副会長 | 渡辺 千城 (留任) |
| 理事 | 鈴木 英雄 (留任) |
| 理事 | 西川 和朗 (留任) |
| 理事 | 相原 貞雄 (留任) |
| 理事 | 遠藤 伸一 (留任) |
| 理事 | 小玉 かおる (留任) |
| 理事 | 宇都木 茂 (新任) |
| 理事 | 河原 雅浩 (留任) |
| 理事 | 嵩 賢治 (留任) |
| 常務理事 | 大野 善行 (留任) |
| 監事 | 今福 秀雄 (留任) |
| 監事 | 小貫 裕子 (新任) |

※任期

令和六年五月二十四日から二年以内に終了する事業年度のうちに、最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。

(定款第二十六条)

南足柄市身体障害者

福祉協会の活動

南足柄市 加藤 房子

南足柄市は、神奈川県西部に位置し、県内では最も人口の少ない市ではありますが、市長をはじめ、市議会、社会福祉協議会（以下、社協）スタッフや、ボランティアの皆さん等、福祉や障がい者のための活動には積極的な市だと思えます。

私たち南足柄市身体障害者福祉協会（以下、南障協）は、社協と年間計画を立て、五月の総会の承認後、約二か月に一回の役員会で活動の具体的内容を決めて遂行しています。

市町村のページ



行事内容としては、社協事業の寺子屋のお手伝いとして、秋にチャレンジ・パラスポーツと称して、市の体育センターで車椅子バスケットボールや、カーレット、車いすの試乗とともに、南障協はボッチャを担当し、小学生や市民の方々とパラスポーツの体験を楽しみました。冬には、おやこ・お菓子福祉教室として、南障協のメンバーが講師となり、三種類のクッキー作りを小学生の親子と体験し障がい者とかかわり活動を行っています。



秋のバス研修会では、県のとしび号で、会員、ボランティアさん、手話通訳さん、社協とで、昨年度は横浜みなとみらいに行きました。また、春には会員交流として、桜とチューリップの咲く中部公民館で、お花見後、デザート付きお弁当を食べ、午後にはカーレットで親睦を深めました。

県の障害者福祉大会にも毎年参加させて頂いたが、貴重な体験をさせて頂いておられます。

昨今、会員数の減少に悩まされています。個人情報保護法の関係ができませんので、南障協の活動内容をPRしたビラを、市役所窓口や、デイサービス施設等に置かせて頂いています。なかなか入会者はいませんが、そんな中ですが、今後も会員同士の交流や、健常者との交流を明るく元気に、楽しんでいきたいと思えます。

デフリンピックユニオン

藤沢市 飯塚 晃子

デフリンピックは知っていますか？デフリンピックとは、デフ＋オリンピックのこと、デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。競技

ルールはオリンピックとほぼ同じですが、この大会には二つの特徴があります。

- ① 手話言語やサインなどでコミュニケーションをとる。
- ② スタートや審判の合図は、笛やピストルの音を「きく」のではなく、光や旗で「見る」。

デフリンピックは、オリンピックでもなく、パラリンピックでもない独自の国際スポーツ大会として、四年ごとに開催されています。夏季大会と冬季大会のデフリンピックが行われます。

初めて開かれたのは、一九二四年のフランス大会、これまで日本でのデフリンピックは開かれていませんでした。二〇二五年は一〇〇周年の記念すべき大会であり、日本で初めての開催になります。冬季大会は二〇二四年三月にトルコで開催されました。

二〇二五年十一月十五日から二十六日の十二日間に繰り広げられる、デフアスリートの祭典で、開催場所は東京です。競技数は二十一競技が行われます。

（※自転車競技は静岡県、サッカー競技は福島県。）
皆さん、是非、デフリンピックに足を運んで、応援にいきましょう。

～ 県身連肢体部・野外活動のご案内 ～



社会科見学の旅



グリコピアイーストとサイボクハム

◆ 期 日 **令和6年11月11日(月)**

◆ コース

各地乗車 ⇒ 最寄IC ⇒ 圏央道 ⇒ 桶川加納IC ⇒ **グリコピアイースト(工場見学)**
 7:30~8:30 10:45~12:30
 ⇒ **川越プリンスホテル(うな重の昼食)** ⇒ **サイボクハム(買物)**
 13:20~14:30 15:00~16:00
 ⇒ 狭山日高IC ⇒ 圏央道 ⇒ 最寄IC ⇒ 各地下車
 ~18:30

◆ 旅行代金 **¥18,000-**

注) 募集人員 79名(参加申込者が35名に満たない場合は中止)

- 費用に含まれるもの・・・リフトバス代・有料道路代・昼食代・見学代・旅行傷害保険。
- バスの配車ルート及び時間は、申込締切後に各団体当日責任者様へご連絡いたします。
- 当日は障害者手帳、雨具を必ず持参して下さい。

◆ 観光施設

グリコピアイースト

お菓子のポッキーやプリッツの仕上げ・包装までの製造工程をガラス越しに見学することができます。見学を終えるとポッキーや・プリッツがさらに身近に感じられます。

サイボクハム

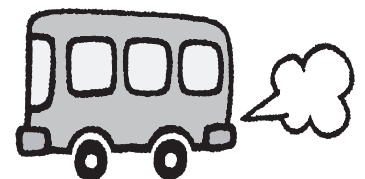
サイボクの店舗でも最大規模のミートショップは、毎日の食卓に彩りを添える精肉を始め、隣の工場で作った、ウインナー・ハム等加工商品が揃います。お土産に、今晚のおかず、大事な方へのギフト選びに、どうぞお越しください。

◆ 申込方法

各団体に参加者を募り、参加申込書に記入の上、締切日までに県身連事務局までお申し込み下さい。

※申込書は各市町村団体長宛にお送りしますので、参加を希望される方は所属されている身障団体へお問い合わせ下さい。

- **参加申込締切**・・・・・・・・・・10月4日(金)
- **参加費入金締切**・・・・・・・・・・10月11日(金) ※申込締切後は、規定のキャンセル料が発生します。



さんぽみち

海老名市身体障害者伸生会

佐藤 みよ子

今回は、海老名の名前の由来、歴史と文化をお話しします。

海老名のエビは節があつて曲がつている。それが転じて「階段状の地形」すなわち、エビナは「段丘崖の目立つ地」又は、川が怒って氾濫をおこして出来た土地、と言う説もあります。いずれにしても、平安中期から用いられた地名です。又、海老名には遊水池が点在していて、大谷南の清水坂のように遊水池と高台を結ぶような、坂の多いことも特徴のひとつです。他には、柏ヶ谷かない坂、そして神奈川の坂五十選の一つでもある、本郷の居合坂などがあります。他にも重要文化財や史跡が数多くあり、中でも国指定重要文化財 龍峰寺木造千手観音立像、国分寺銅鐘、市指定重要有形文化財 浄久寺木造阿弥陀如来坐像、有鹿神社拜殿天井龍の絵図、国指定史跡 秋葉山古墳群、国登録有形文化財 旧今福家住宅があります。このように我が街海老名は悠久の歴史ロマンと駅前には、さらばーとやビナウオークと言っ

た商業施設、高層マンションもある新旧混在している所です。

海老名は神奈川県ほぼ中央に位置していて、鉄道はJR、相模鉄道、小田急小田原線、道路は東名高速、圏央道が通っている交通の利便性も良いところです。そんな海老名に、どうぞ皆様遊びにいらしてください。



龍峰寺 千手観音立像

みんなの広場

神奈川県手話通訳者協会、 神奈川県手話サークル連絡 協議会との交流、学習

神奈川県聴覚障害者協会

聴覚部

河原 雅浩

神奈川県聴覚障害者協会（略称・神聴協）では、会員相互の交流や学習などの活動を行っています。普段から神聴協と一緒に活動している、神奈川県手話通訳者

協会（略称・バッジ協）、神奈川県手話サークル連絡協議会（略称・県サ連）との交流、学習も行っています。

今回はそのうち一部を紹介したいと思います。

◎神聴協・バッジ協・県サ連共催

バーベキュー交流会

二〇二三年十一月十一日（土）、江ノ島のバーベキュー店「とびつちよBBQ」にて、三者共催のバーベキュー交流会が催され、神聴協、バッジ協、県サ連から合計三十九名が参加しました。

交流会で

は、各団体がそれぞれ考えた企画が行われ、神聴協は口形での伝言ゲーム、バッジ協は手話の単語表現ゲーム、県サ連はクイズでした。いずれも面白く、大いに盛り上がりました。バーベキューでは、常連の参加者（？）の手慣れ



た職人並の腕前でガンガン焼き上げた美味しいお肉が振る舞われ、参加者たちはその味わいにほっぺが落ちそうだったようです！

◎神聴協 県サ連合同懇談会

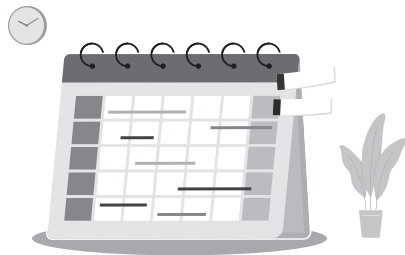
毎年、神聴協と県サ連の会員相互の交流や、学習などが行われており、二〇二三年度は二月二十三日に藤沢市役所分庁舎に於いて、懇談会が開催されました。参加人数は神聴協十五名・県サ連二十八名・非加盟サークル五名 あわせて四十八名でした。懇談会では、

昨年に配布した県サ連関連のアンケート集計報告、県サ連の活動状況報告の後にテーマ「県サ連のサークルを増やすにはどうするか」を基にグループ討議をしました。また「これから懇談会でやりたいテーマ」についても意見交換も行われました。様々な意見が出され、盛り上がりつつあった一日でした。



県身連事業予定

- <7月>
 - 7日(日) 県障害者スポーツ大会水泳競技会 (さがみはらグリーンプール)
 - 10日(水) 身体障害者登山事業 (国営昭和記念公園)
 - 23日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
 - 28日(日) 《視力部》視覚障害者スポーツ体験会 (平塚盲学校)
- <8月>
 - 4日(日) 《視力部》視覚障害者スポーツ体験会 (平塚盲学校)
 - 18日(日) 《視力部》第1回団体長会議 団体役員研修会 (秦野市)
- <9月>
 - 2日(月) 《視力部》防災演習
 - 4日(水) 《視力部》全国視覚障害女性研修大会
 - ~5日(木) (香川県)
 - 15日(日) 《視力部》全国視覚障害成年研修大会
 - ~16日(月) (大阪コロナホテル)
 - 中旬 理事会・県福祉大会実行委員会 (予定)
- <10月>
 - 2日(水) 障害者社会参加推進協議会 (県社会福祉センター)
 - 20日(日) 《視力部》ピクニック
 - 24日(木) 第23回全国障害者スポーツ大会 (佐賀県)
 - ~29日(火) ※この期間、事務局は閉鎖となります。



私とスポーツ

相模原市選手団
 荻岡 栄美子
よしおか えみこ

私は、生まれつき聴覚障害で音のない世界は当たり前のように生活しています。大好きなスポーツとしては考えられない人生になっていきます。

なぜかというところ、スポーツは出来る、出来ないとか関係なく、体を動かすことで楽しく笑い合えるし、共有することでより楽しさが増え、さらに健康にも繋がるのではないのでしょうか。

障がい者スポーツを始めたのは、地元の手話通訳者からフライングディスクとか陸上をやってみないかと声を掛けて頂いたのがきっかけです。

今度の鹿児島大会では、フライングディスク選手として出場してきました。結果は、アキュラシー競技四位、ディスクスタンス競技一位でした。練習会の時、コーチがアドバイスをしてくれたおかげです。しかも、一人ではなく、コーチ、仲間が付いているからこそ安心して集中することが出来ますので、心強いです。スポーツは、人を幸せにするものではないでしょうか。

【全国障害者スポーツ大会練習会】

神奈川県選手団
 日程：8月4日(日)、9月1日(日)、10月5日(土)
 会場：県立スポーツセンター

相模原市選手団
 日程：8月4日(日)、9月1日(日)、8日(日)、14日(土)、29日(日)、10月5日(土)、6日(日)
 会場：麻溝公園ギオンフィールド、さがみはらグリーンプールけやき体育館 他

編集室から

い。 どうやら今年の夏も猛暑らしい。

近年暑さは募るばかりで、今年もさらに暑い夏になることが予想される。外出時は熱中症対策が不可欠になり、水分補給のためにペットボトルやマイボトルを持つようになっている。男性でも日傘を持つ人もいます。

私は車椅子生活も二十年近くになるが、夏の外出時には、舗装道路からの輻射熱が近年は強くなっているように感じる。下から車椅子の低い座面を直撃する。なにか良い対策はないものか誰か教えてください。今にエアコン付き車椅子が発売されるかもしれない。

皆さんも万全な熱中症対策をして、今年の夏をどうにか乗り切ってください。

編集委員 遠藤 伸一
えんどう しんいち
 (開成町)



この会報は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。